

掲載施設つばさの予定

10月

- 1日(日) 本光寺朝市出店
8日(日) 健康まつり出店
14日(土) 喫茶営業
28日(土) 喫茶営業

11月

- 11日(土) 喫茶営業
12日(日) 食彩市場出店
25日(土) 喫茶営業

12月

- 7日(木) おいしいコーヒーの入れ方教室
9日(土) 喫茶営業
25日(月)~1/4日(木)冬期休業



フレンズくらゆりの予定

- 月1回 JAあぐり出店
自然食品の店のっぽくん出店
自治会行事
月1回 カラオケ
特別行事企画
バーベキュー
10月23日(月) 映画鑑賞



<編集後記>

なごみ通信はできるだけ多くの人に読んでもらいたいです。

吉倉 明美

地域生活支援センターなごみの予定

10月

- 7日(月) 調理教室

11月

- 13日(月) 山中温泉散策(友の会行事)

12月

- 28日(木) お餅つき
29日(金)~1/3日(水)
年末始体制になります
*10月からのサークル活動は未定です



HSK 每月十二回
一九九四年八月四日 第二種郵便物承認
(一・三・五・八・十・十三・十五・十八・二十・二十三・二十五・二十八日) 発行

第11回 石川県精神障害者小規模作業所等作品展

活かそう!人の「福祉力」 地域の「福祉力」

~誰もが ありのままに・その人らしく 地域で暮らすために~



障害を抱えながら作成された心あたたまる作品を数多く展示しています。又、ご相談・ご紹介コーナー販売も行なっていますので是非お気軽にお立ち寄りください。

アピオシティ加賀 セントラルコートにて
平成18年11月12日(日)午前10時~午後6時

編集人:社会福祉法人 なごみの郷

連絡先:〒923-0851 石川県小松市北浅井町123

TEL 0761-23-7232/FAX 0761-23-7284

E-MAIL iruka@d4.dion.ne.jpホームページアドレス URL <http://www.h7.dion.ne.jp/~na-go-mi>

発行人:北陸障害者定期刊行物協会(富山市今泉312)

定価50円

増刊HSK

なごみ通信

今月の花:ギボウシ



No. 29 2006. 10

教えて!典子先生 PART2

前回7月発行の『なごみ通信』では、「精神障害」「精神障害者」についてのうわさや素朴な疑問についての「本当はどうなの?」のPART1をお届けいたしました。

今号ではPART2と題しまして、前号に引き続き、医療法人社団澄鈴会栗津神経サナトリウム副院長の秋山典子先生にお聞きした内容をお届けします!

1. 精神病院は近づきにくいイメージがありますが、どんな人がどんな時に来ますか?

近づきにくいイメージこそ偏見でしょう。内科や外科と同じ様に、精神科も体の一部を治す所です。病院側も偏見を無くすような努力をしています。最近はうつなどの気分障害の方、認知症の方が多く来られます。気軽に受診できるように変わっていくべきだと考えています。

2. 精神障害者とどのように触れ合ったり、お付き合いすれば良いですか?

北海道の遠藤雅之さんという精神科医の言葉です。「人間をボールに例えると、障害はへこみの部分、残りのふくらみが健康なところ。へこみを押すとますますへこむのでふくらみをもっと膨らませる=長所を伸ばす関わりをすればよい。」

なるべく健康な部分を褒め、普通に接すれば良いのではないでしょうか。

3. 地域の方へ一言メッセージをお願いします!

障害のある人も安心して暮らせる街になるよう、皆さんも協力してください。いつかは誰もが何らかの障害を持つのだから・・・。そのためには病気をよく理解してください。そうすればへこみ、ふくらみが分かります。

僕のアパート生活

精神の病気になって、空想やないものがあるように自分の目の前にうかんでくるときがあります。目の前にないものは、自分でないと分かるので多少は平気です。今は結婚できて、普通の家庭のように電化製品などもたくさんあって、自分の子供の頃よりすごくリッチな生活をして、びんぼうな生活はしてません。家賃や電気・水道代など払って、なんとか貯金は1万円ぐらいはできます。仕事もなんとかやれてたいてい午前で仕事をやめて、1万円を少しうまわる給料です。年金をもらって、今の生活は幸せです。



加藤秀人

「福祉ホームなごみ」が「ケアホームなごみ（仮称）」に生まれ変わります

本年4月から障害者自立支援法が施行され、なごみの郷も大きく変わろうとしています。まず10月から「福祉ホームなごみ」が「ケアホームなごみ（仮称）」に事業変更されます。平成12年4月にスタートした「福祉ホームなごみ」は、地域で自立して生活できるけれど収入の少ない精神に障害を持つ方に安く住む場を提供するのが目的でした。今回新しくスタートする「ケアホームなごみ（仮称）」は障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス事業で、食事や入浴等の介護の必要な障害者（障害程度区分2以上の方）が対象となります。

入居期限：2年、場合によって3年
利用料：家賃込みで12,000円
昼食、夕食、入浴・洗濯代：実費
＊小松市、能美市の補助金で夜間世話を配置

入居期限：原則なし
家賃：28,000円
利用料：1日210円～444円
(収入と障害程度区分により変わる)
昼食、夕食、入浴・洗濯代：実費
＊夜間支援体制として職員配置
＊介護のための生活支援員配置

なごみの郷“苦情解決”第三者委員がやってくる！

皆さまいかがお過ごしでしょうか？物思う秋、気分も減入りがちな日々が続いている人もいるかもしれません。ましてや、この10月からの『障害者自立支援法』による新体制への移行により、「今後の生活はどうなるのか…なごみの郷は大丈夫か…」と不安を抱え、調子を崩している方もいるのではないかと心配しています。
私たちがなごみの郷を訪問するのは月一度だけで、実質的には何の役にも立たないかもしれません。
でも、しかし、顔を見かけたら、声を掛け寄ってきてほしいと思っています。私たちも声を掛けていきます。そして、よければお話を聴かせてください。話を聞くことはできます。
心に貯め込んでいるアカを少しは落とせるかもしれません。

苦情解決第三者委員：竹内とし子、北岡和代

理事長のひとりごと

北陸（加賀）の四季

永年住み慣れた仙台から北陸に移住してはや15年になります。私のイメージとは全く異なり、北陸は豊かな自然に恵まれ、夏の暑さは厳しいですが冷房を28度設定で快適に生活できるようになりました。冬の暖房は18度で十分です。最大の心配は屋根の雪下ろしでしたが、一度もそのような事はなく今後も皆無と云えそうです。冬の最低気温は仙台にくらべると5度以上高く、マイナス1度以下の日はここ泉ヶ町では、一冬のうち4、5日程度です。散歩をしていると、真冬の季節でもいたるところに緑があって、私の感覚では、12月は仙台の晩秋であり、1月と2月は仙台の早春です。

木村 正行

バーベキュー大会

* 平成 18 年 9 月 8 日に開催されました *

たいへんおいしくいただきました
阿字地光貴

今年のバーベキューはたのしかったです。

メンバーさん、皆さん楽しそうで良かったです。ボランティアや、地域の人達と交流があるとよいですね。



はじめてバーベキューに参加させて頂きました。皆さんとても楽しくたくさんのお肉・野菜をおいしそうに食べていらっしゃいました。もう少し多くの方の参加があったらとおもいました。

もう少しメンバーさんが参加されたらよかったのですが、これからも和気あいあい生活されますよう祈っています。

ボランティア員



毎年乍ら楽しかった。市民病院 カズチャン師長さん御一行・看護師さん等と出逢えて、このボランティアの目標が鮮明になり本当に頼もしかった。立場は少々異なるが目指す理想社会は共に同じ。能美・小松を日本一の精神保健福祉社会の建設に余生のすべての捧げることに誇りと自信を得たバーベキュー大会であった。こんな意義深い集いは定期的に月一回ぐらいを提言する。

田中良弘

いつも、はだしで車を運転している彼
無口で頭の毛もボサボサだけど
僕たちはこの病気を知り
人間の価値というものを教わったはずだ。
ある書物に書いてあってたけど、
名譽、地位、財産なんて、
いつかはなくなる物だよ、
それより、人の生命が大切なんだよ、
僕たちは、
けつして不幸だと思っちゃいけないよ。
永遠の生命を
もらったのだから

石本 外志彦



僕たち